



足立區政ニュース

發刊に際して

區長 大山雅二

私がいつも申上る「住よい區」の建設は「區議會と區民と區當局とがよりよく區の現状と區政の方向とを知悉し御互に協力推進することにその成否願いたいと思います。

が懸つてゐると思つたすのであります。然し現在動もするとこの區政に對する認識を缺き又甚しきは曲解せる向も多々見うけられるのであります。何も根本をきわめずして徒らに枝葉末節のみとらはれ

祖國の敗れました悲みのなかにも再建日本のよろこびがあります。政治經濟教育社會等革新凡ゆる方面に亘つて一大革新が行はれ又行はれんとしてゐます。殊に我國政治が民主化に向つづけられ地方分權の強

る事が多いのであります。これは區の下部組織の弱體や協力團體等の解散によること
が大きな原因ではないかと考
えられますので區としても何
か周知の方法を考えてまいつ
たのであります但未だに適當
な案も浮ばないのでとりあえ
ず區は一人でも多くの人に區
政の在方の方向を御認識願う
爲に區政ニュースを新に發行
することにいたしました。勿
論區民に知つていただく事項
をやはらかに又わかり易く記
述するよう心がげたいと思つ
てあります。何を申しまし
ても事柄が事柄でありますの
化即ち地方自治權の尊重と地
方行政の民主化の爲新憲法に
地方自治の一章が設けられ我
々に力強い希望とよるこびな
興えられてゐます。我區も地
方自治法に於て特別區として
市同様の權能を認められたの
であります。然し法令は特別
區に對し未だ直接多くの制約
を附してゐるばかりでなく都
の行政と一體性を有すると言
うことで都のやりかたに於て
も不合理な數々があるのであ
ります。例へば都條例を以つ
て區の事務事業に制約が附
せられてゐる等でありまして
これでは折角の強力な區政と

困難と相成りますので、區政の根本問題として新自治法が施行以來國會と一體になつて地方自治法の精神に則り大幅に自治權を與へられる様強力に要請中でありまして近く都區行財政の調整も行はれる事と思ふのであります。

尙仁々の區政に付いては今後詳細本紙によつて報道致したいと思ひます。

區民各位に於かれましては本紙を通じ正しき認識と強い協力を希望してやまない次第であります。

發行を祝して

足立區議會議長

遠田漂治

今回、足立區役所に於て、
區政ニュースを發刊するに至
つたことは、洵に慶賀に堪え
ません。

充分なる御理解と御支援を賜
り、より活潑に運行出來ます
るやう偏へに御願申上り棄辭
を述べ發刊の祝辭と致します

地方自治の進展に伴つて、
區政も民主的に活動されつゝ
ありますが、このニュースに
よつて、區政及び區議會の動
きが、幾分なりとも區民各
々に報道されますことを衷心
より喜ぶものであります。

御承知の如く區財政の逼迫と諸種の事情より、足立區議會に於ても不本意ながら、春分なる活動が出来ぬことを遺憾に存じて居る次第であります。民主區議會に辱すからぬやう理事者と渾然一體となつて區政に邁進致して居るのであります。

今後共、區政及び區議會に

(10 月 5 日)

皆さん！

再建日本

のために

可愛我が子

のために

眞に立派な

教育委員

選
び
ま
し
よ
う

都教育委員選舉

祝

創

刊

足立區議會
副議長
足立區議會
議員

監查委員	區議會議員
------	-------

寺島榮次	大神田貞英	清水丑祐	岡本祐海	丸岡光長	江崎正治郎	島崎正治郎	松岡士富	中神房	宮入五郎	佐久間治衛	荒井甚兵衛	鈴木七郎	三澤新太郎	鈴木傳一	小川義雄	田幡義一	永井一巳	中山元一	小宮信三	阿出川孝	千川正好	內藤寅三郎	畑澤三郎	野澤冬藏	吉澤重次郎	鈴木次夫	新關正應	遠田富八	鴨峰林藏	日比谷竹太郎	大石副馬	鯨井平輔	鈴木英武	中川直次郎	萩原大助	藤來敬之助	森敬之助	伊藤鶴藏	金子重吉
------	-------	------	------	------	-------	-------	------	-----	------	-------	-------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	-------	------	------	------	------	--------	------	------	------	-------	------	-------	------	------	------

選挙

都教育委員選挙

近づく

教育が不当な支配に服することなく、國民全體に對し直接に責任を負つて行われべきであるという自覺のもとに、公正な民意により、地方の實情に即した教育行政を行うため教育委員會を設け、教育本來の目的を達成することを目的として「去る七月十五日公布された教育委員會法に基き、来る十月五日選挙が行はれる」が委員の数は七名で、内一名は都議會議員のうちから議會がこれを選挙する。

都教育委員會委員の選挙については都議會議員の選挙権

又は被選挙権を有する者は、都教育委員會の委員の選挙権又は被選挙権がある。

委員の任期は議會から選挙される委員は議員の任期中であるが、一般選挙によつて選挙される委員の任期は四年で、うち半数は二年目毎に選挙する半数交替制である。

立候補には供託金は要らないが、六十人以上の有権者の署名を得て、その代表者から選挙長に届出をすることになつてゐる。

なお各區毎に地方委員會も設置するのであるが、この方は昭和二十五年十一月一日までに設置しなければならぬことになつてゐるので、差當り都の教育委員の選挙のみは、

行うわけである。

申告はしましたか

本年十二月二十日から明年十二月十九日までに行はれるすべての選挙に用いられる選挙人名簿は九月十五日でつくられます。(十月五日の都教育委員の選挙には使用いたしません)

選挙権はあつても選挙人名簿に登録されていないと選挙日に投票することができません。

投票は選挙人名簿に登録されてゐる者によつて「選挙人名簿は申告から一人も洩れなく申告するように」
◎この申告にあてはまる方は、

一、本年九月十五日現在で引續き東京都の二十三區に六ヶ月以上お住いになつてゐる方で。
二、本年十二月二十日まで満二十歳(昭和三年十二月二十一日までに生れた方)以上の日本國民の男女です。

注意

イ、旅行中や未復員のため調査の日に御不在の方についても、その留守宅の責任者がその人の分をお忘れなく申告して下さい。

緑地地域決る

東京都では、人口、住宅の無制限増加を避け都心の周邊に野菜、その他、食糧の自給地域を保存するため、八月十五日、廿三區周邊に特別都市計畫法第三條によつて「緑地地域」を指定した。

該當地域は、江戸川、足立、練馬の大部分と葛飾、板橋、杉並、世田谷、大田の一部など都心に遠い地區に當り。合計五千四百四拾八萬坪で廿三區全面積の約三十二%に當る。これは、既に都で買収した焼跡の緑地とは別なもので、この指定によつて本區でも、堤北の約半分を指定された。

ロ、轉入未許可の方も現實にお住いになつてゐる方は申告して下さい。
ハ、申告書用紙は九月一日から區役所の各出張所で差上げて居ります。
なお十月五日執行の都教育委員會委員の選挙には昨年九月十五日現在で調製した選挙人名簿と今度別に調製する臨時選挙人名簿とを使用して選挙を行います。
従つてこゝに言うところの選挙人名簿は今年の選挙には使用いたしません。

此の指定地域は今後知事の認可による次の建築物以外は、新築、再築、移築増築、等なすることが出来ない。

一、農業、林業、畜産業、水産業、を営む者の業務、又は、住居のために建築するもの。

二、公園、運動場の類の施設に附隨して建築するもの
三、一戸建及び二戸建住宅、日常生活に必要な店舗の類など敷地面積の十分の一を超えないもの。

なほ、これに違反した時は、撤去させる事が出来るが、この制限は、八月十五日現在で

建築工事中のもの、及び、既に建築許可申請の出でゐるもの及び、知事が別の定をしたものは制限を受けない。
尚、本區に於て指定を受けた町は、

六木町、神明町、佐野町、内匠町、内匠本町、東加平町、上谷中町、下谷中町、辰沼町、伊藤谷東町、北三谷町、普賢寺町、花畑町、保木間町、竹ノ塚町、六月町、伊興町、舎人町、六町、加賀皿沼町、谷在家町、上沼田町、北堀之内町、北鹿濱町、高野町、本木町四、五丁目、北宮城町の全地域、及び
大谷田町、蒲原町、五兵衛町、西加平町、東島根町、東栗原町、島根町、栗原町、西新井町、下沼田町、興野町、伊興町前沼の一部地域等である。

戦災者 皆様へ
建物疎開者

戦災者並びに建物疎開者の皆様、もうあなたの方の家は建ちましたか、家は建てたいが土地がないと困つてゐる方はありませんか、又もと居た焼け跡や疎開跡に家を建てたいと望んでゐる方もあつてせう。罹災都市借地借家臨時處理法は、そういった方々のために出来た法律です。まだ此の法

律を知らないお方は九月十四日迄に區役所建築課に相談所が設けてありますから御利用下さい。

當區に軍政部

讀書室開かる

さきに讀書室開設については東京軍政部ホックス少佐の熱心なる指導により計畫中であつたが千住元町區立第三中學校内にこの程完成し去九月九日午後三時より軍政部ホックス少佐の來臨を得て大山區長始め名士多數參列の下に定刻開館式を盛大に舉行された。來臨のホックス少佐は當讀書室は都内十三ヶ所の既設の讀書室の内容と優秀であると絶稱され特に同少佐秘藏の圖書を多數讀書室のため寄贈され大いに區の面目を施した。因に同讀書室には軍政部の好意による同國近刊圖書約五〇〇冊が備付られ一般の利用を要望されてゐる

區議會通信

本 會 議

八月十八日招集の第四回區議會(定例会)は當日議長缺席の爲副議長が代行し午後四時十分區議事堂に開會、監査委員の例月出納検査報告監査委員の例月出納検査報告に次いで總務、財務、教育各委員長より夫々常任委員會の審議經過に關する報告の後日程に入り

- 一、議案第二十號 東京都足立區立保育園設置條例制定の件
- 一、議案第二十二號 東京都足立區立保育園使用條例制定の件
- 一、議案第二十三號 東京都足立區特別區稅條例改正の件
- 一、議案第二十四號 上沼田町一部下沼田町へ編入の件
- 一、議案第二十五號 本木町六丁目目の町名變更の件
- 一、議案第二十六號 一時借入金借入の件
- 一、議案第二十七號 昭和二十三年度東京都足立區歳入歳出追加豫算

を原案通り可決し次に
一、教育委員會法に基づく本區委員の選舉施行期日に關する件
を上程、採決の結果本年はその選舉を施行せぬことに決定午後六時十分閉會

議員協議會

八月十八日午前十時十五分より區議事堂に開會、區長より區政に關する一般報告の後築原小學校増築に關し理事者説明、議員より質疑應答あつて條件付承認となる、次いで議題に入り左の案件を審議午後三時五十分閉會
一、昭和二十三年度東京都足立區歳入歳出追加豫算について

常任委員會

二、昭和二十三年第四回區議會(定例会)提出案件について
〔總務 合同委員會〕
①七月三十一日午前九時より區議事堂に開會、合同委員長選任の結果總務委員長が當選直ちに議事に入り左の案件を審議午後二時

- 三十分閉會
- 一、保育園設置條例について
- 二、保育園使用條例について
- 三、町區域變更について
- 四、一時借入金借入について

②八月九日午後一時より區議會委員會室に開會、合同委員長選任の結果財務委員長が當選直ちに議事に入り左の案件を審議原案通り承認する
一、足立區特別區稅條例改正について
二、昭和二十三年度東京都足立區歳入歳出追加豫算について

〔教育委員會〕
八月十四日午前九時より議會委員會室に開會、栗原小學校増築について區長より説明あつて審議の結果委員會としては補強工作其の他の條件を付して一應之を諒承することに決定次いで當日の議事に入り左の通り決定
一、昭和二十三年度割當教室について 原案承認
二、足立區小學校新築に關する陳情書 委員會として採擇
〔厚生委員會〕
八月十四日午後一時より區議會委員會室に開會、理事

者より所管事項に關する報告の後左の案件について審議午後四時十分閉會
一、小台町都營浴場建設經過について
二、五反野保育園敷地について
三、北陸地方震災義捐金について

保育園の開設

働く婦人への福音

〔經濟委員會〕
八月四日午前八時三十分より區内稻作状況について實地調査を行つた
〔土木委員會〕
七月三十日午前八時三十分より區内道路及び橋梁について實地調査を行つた

働きたいが手足まといひの子がゐては、何處かあづける所はないか知ら」とインフレーションが非でも働かなければならない家庭婦人の悩みは一日一日その度を増すの現状にあるが、

今度本區ではこの働く婦人の悩みを解消し安んじて仕事に勵んでいただくやう子供さんをおあづかりする保育園を九月初めから開設することになった。

働く區民の皆様がどしどしの保育園を利用して下つて安んじて仕事に精出していただくことを切望します。

尚保育園は左の通り、千住保育園
千住元町三二番地
舊千住愛育園跡

配給用通帳を

大切にしましょう

最近家庭配給用の通帳や、切符が新しく發行されましたが、これ等は全國共通になつたことと自由な店舗を選んで購入出来る様になつたものがあるので現金と同様再發行が出来ないで現金以上の大切なものとなりました。大切にと言

幻燈機

お貸致します

國の將來は、現在の兒童によつて決る、このためには何を置いても兒童福祉の増進が深く考えられ、方策が講じられなければならぬ。

この意味で本區では兼ねてより兒童の教養慰樂並に社會公共の福祉のため幻燈機の無料貸出しを實施し一般兒童より絶賛を拍しつゝあるが今回更に新しく幻燈機三台とフィルム三〇巻を購入して一層皆様方の御期待に添ふことになつた。

つて現金と一緒にして置くと泥棒に盗まれたり「ハンドバック」等に入れて持ち歩いてゐると「スリ」や「追はぎ」に奪れます。既にそのような方の届出があります。保管場所各各自の工夫で絶対に紛失しないようにいたしましょう。

ころばぬ先の杖
御用心! 御用心!

